

学校部門 **優秀賞**

鹿児島県立串木野高等学校

いちき串木野市

団体の紹介・活動の目的

いちき串木野市の地域に根ざした普通科高校として、生徒へのきめ細やかな指導や、地域課題の解決を図る探究「串木野学」の推進、ボランティア活動への積極的な参加を通して、自己肯定感を高めるとともに、自己指導能力を育み、地域社会へ貢献する人材を育成する学校を目指しています。

地域を愛し、将来地域の発展に寄与する人材育成を目指すだけでなく、「串木野学」の活動を地域の方々に知ってもらうことにより、地域から愛される学校を目指しています。そこで、地元のいちき串木野を知ること、課題を発見すること、課題解決の提案をすることを3年間の学びの柱に据え、外部との連携、高校生ならではのアイデアなどを考え活動しています。

連携・協力している団体など

いちき串木野市役所、市内企業、施設、店舗、清泉女子大学、みらいラボ、鹿児島大学、センノオト

活動の内容

各学年10テーマ程度の探究グループに分かれ活動。地元の祭りや郷土芸能を盛り上げるための取組、「食のまち」としてマグロや蒲鉾、焼酎やコーヒー、特産品の果物などを取り上げ、企業と協働して商品開発や広報活動に力を入れています。また、高齢者の「ころばん体操」に高校生の発想を取り入れたり、防災無線の10時の音源を作成したり、大学や企業、メディア機関の企画に参加したりと高校生の発想は多岐にわたっています。



地域を巻き込んでの「最終発表」

3年次のクラス内選考で選ばれたグループが市民文化センターのステージで発表。審査員は市長をはじめ関係機関の方々。保護者や協力をいただいた市民もたくさん来場しました。



高齢者に寄り添う「ころばん体操」

高齢者の介護予防のために行われている「ころばん体操」。マンネリ化防止、参加率向上のために高校生がオリジナル脳トレや各公民館をつなぐオンライン開催を提案しました。



郷土芸能を支える「串高お祭り盛り上げ隊」

町の郷土芸能を調査。少子高齢化、担い手不足を知り、「串高お祭り盛り上げ隊」を結成。祭りへの参加に加え、キャラクター作成や地域のお菓子屋と協働して商品化しました。



「色プロジェクト」いちき串木野は何色？

大学・企業と協働で、「色」をテーマに探究中。地域素材（人・食・自然・文化等）を収集し、見る人の心に響く地域PR動画（TV局企画表彰）を制作。その他の企画も進行中です。